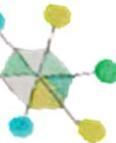


はしもととしょかん こどもしんぶん 第230号

# ほんのもり

2023年冬号



えほん E/N『ゆきのうえ ゆきのした』 福音館書店

ケイト・メスナー／文 クリストファー・サイラス・ニール／絵 小梨直／訳

雪と地面の間にあるトンネルの中で、色々な動物がエサを食べたり  
寝たりして冬を過ごしています。雪の下にある「秘密の世界」を  
こっそりのぞいてみましょう。

発行：相模原市立橋本図書館  
TEL：042-770-6600  
FAX：042-770-6601  
2023年1月発行

SDGs  
未来都市  
さがみはら



「ほんのもり」は、子どもと本をつなぐことを目的とした  
橋本図書館が発行することも向けしんぶんです。



あたら はい ほん  
新しく入った本のしょうかい



ようじ  
幼児～

えほん E/W『おとうとがおおきくなったら』  
ソフィー・ラグーナ／文 ジュディ・ワトソン／絵  
当麻ゆか／訳 徳間書店



「ぼく」のおとうとの「テオ」は、まだ赤ちゃん。早く大きくなつてしまにジャングルや海で、だいぼうけんができるといなあと思っています。おとうとが大きくなるのを楽しみにしているお兄ちゃんのおはなしです。

えほん E/o『おなおしやのミケばあちゃん』  
尾崎玄一郎／作 尾崎由紀奈／作 偕成社

ようじ  
幼児～



はるばあさんの駄菓子屋で暮らす三毛猫のミケばあちゃんは、床下で壊れたおもちゃのおなおしやをしています。ある時、駄菓子屋を閉めようとするはるばあさんの気持ちを知ったミケばあちゃんは、駄菓子屋のおもちゃたちと協力し、子どもたちを集める作戦を考えます。

よみもの J913/しんど『いのちの木のあるところ』  
新藤悦子／作 佐竹美保／絵 福音館書店

小学校高学年～

王女トゥーラーンは物語の主人公のように自由に生きることにあこがれています。そんな彼女を運命が、山奥の小さな国ディヴィリーへと導きます。今も謎につつまれているトルコの世界遺産の一つ、ディヴィリ一大モスクと治癒院(病院)をめぐる歴史物語です。



よみもの J913/ふじ『ヨゾラ物語ファイル』  
藤真知子／著 ポプラ社

小学校中学年～



未来におこるかもしれないAIロボットと人間との日常生活を描いた近未来ストーリー。現代では想像もできないような未来のお話が7つ収録されています。  
きっとあなたも未来のロボットとの生活に興味を持つでしょう。

しらべるほん J29『ふじさんにはんいち！』  
ひさかたチャイルド

ようじ  
幼児～



♪「あーたまをくーもーの  
うーえにだーしー」  
ふじさんは、日本一たかい山。でもそれだけじゃないよ。ふじさんには、ほかにもすごいことがたくさん！！  
ふじさんのひみつにせまります。

しらべるほん J62『はまたらぬ抜けだせない！？食虫植物』  
岩崎書店

小学校高学年～



「食虫植物」とは、虫を捕まえて食べる植物のことです。なぜ虫を食べるのかな？どうやって虫を捕まえるのかな？不思議なこの植物の謎を、写真や絵を使ってわかりやすく紹介しています。  
クイズや育て方も載っていますよ。

# ★おはなし会のご案内★

橋本図書館では、子どもたちのためのおはなし会を開催しています。  
場所はいずれも、子どものほんのコーナーの「おはなしのへや」  
開始15分前から受付をします。みなさんのご参加お待ちしています！

## ★たんぽぽおはなし会 (2・3歳の子向け)

第1・第3 水曜日 10:00~



## ★すみれおはなし会 (4歳以上の子向け)

第2・第4 水曜日 15:30~

## ★土ようおはなし会 どなたでもご参加いただけます！

毎週土曜日 15:00~

※第5週目の土曜日は「かみしばい会」です



## つくしちゃんのわらべうた



0才から1才くらいまでの赤ちゃんに向けた「わらべうたの会」を開催しています。手遊びをしたり、歌を歌ったり、絵本を読んだり……。一緒に楽しいひとときを過ごしてみませんか？

日時： 第1・第3水曜日

11時から、およそ30分くらい

場所： 子どものほんのコーナー・おはなしのへや

※10時40分から子どもの本のコーナーで受付を開始します

※新型コロナウィルスの感染状況により中止や変更になる場合があります。